

Helmチャートを使って Kubernetes上で Bitwardenをセルフホス トする

パブリッククラウドまたはオンプレミスのプライベートクラウドで、Bitwardenが開発したHelmチャートを使用して、KubernetesインストールでBitwardenをセルフホストする。

Get the full interactive view at
<https://bitwarden.com/ja-jp/resources/self-host-bitwarden-on-kubernetes-using-a-helm-chart/>

BitwardenをパブリッククラウドまたはオンプレミスのプライベートクラウドでKubernetesインストールでセルフホストしたい顧客のために、Bitwardenが開発したHelmチャートがデプロイプロセスに対応し、さまざまなタイプのKubernetes環境に使用できる。

Bitwardenのセルフホスティングは、サーバーのメンテナンスとデータセキュリティの両方を顧客に任せることで、データの保存と保護方法をよりコントロールしやすくします。これは、厳しいデータ管理基準やポリシーを持つ業界の顧客にとっては非常に重要なことである。



Kubernetesは、しばしばK8sと呼ばれ、スケーリング、ロードバランシング、セルフヒーリングなど、クラウドコンピューティングにとって多くの重要な機能を備えたオープンソースのコンテナオーケストレーターである。**Helm**はKubernetes用のパッケージマネージャで、Kubernetesアプリケーションの定義、インストール、アップグレードのプロセスを簡素化する。**Helmチャート**は、設定指示やマップを含むKubernetesリソースの関連セットを記述するYAMLファイルの集まりであり、単純なアプリケーションから複雑なアプリケーションまでデプロイするために使用できる。

目次

[Helmチャートを使ってBitwardenをKubernetesにインストールするメリット](#)

[統合の詳細](#)

Helmチャートを使ってBitwardenをKubernetesにインストールするメリット

- 既存のKubernetesインフラにBitwardenをインストールする
- Bitwarden Password ManagerとBitwarden Secrets Managerをセルフホストすることで、データの管理方法をさらにコントロールできます。
- マルチクラウドやハイブリッドクラウドへの対応など、Kubernetesを使用するメリットを得る。

統合の詳細

KubernetesデプロイメントにBitwardenをインストールする方法は、クラウドプロバイダーによって異なる。一般的なインストール、[Azure AKS](#)、[OpenShift](#)、[AWS EKS](#)の手順とドキュメントが用意されています。

Bitwardenクライアント（ウェブ、モバイル、ブラウザ、デスクトップアプリ、CLI）は、セルフホストインストールアドレスを指すように設定できるため、エンドユーザーが簡単にインストールやアップデートを行うことができます。

その他のリソース

- [ヘルプHelmによるセルフホスト](#)
- [ヘルプ組織のセルフホスト](#)
- [ヘルプホスティングFAQ](#)
- [ブログKubernetesでBitwardenをセルフホストする](#)
- [ブログ利用可能になりました：Bitwarden Secrets Managerのエンタープライズセルフホスティング](#)

